



問 凶悪な無差別殺傷事件が発生しているが、犯罪抑止や早期の犯人検挙のために、市内でも防犯カメラの設置を推進し、補助金利用などの対応をどうするか。

答 市民生活部長 犯罪抑止の面でも防犯カメラの設置は大変効果があると思います。補助制度活用や隣接市の動向を踏まえ、市民が安心して暮らせる犯罪の起こりにくい環境づくりを目指していきます。



萩原剛志 議員

防犯カメラ設置の推進を

市内畜産施設の管理

問 市として鳥インフルエンザや口蹄疫に対し、どのような対策をとっているのか。

答 経済部長 鳥インフルエンザに対しては、防除指導・消毒灰配布・防鳥ネット・動力噴霧器の整備希望調査などを実施し、口蹄疫に対しては、情報提供・消毒用消石灰配布を実施しました。

問 昨夏、市内でハエが大量発生したが、原因と対策は。

答 経済部長 市民からの苦情があったところ、「異常高温により薬剤散布時期を誤った」との説明がありました。筑西保健所からの指導があり、殺虫剤・ハエ取り紙配布を指示しました。今後改善していきます。

その他の質問

・ドクターヘリのランデブーポイント(離着陸地点)と出勤回数について



仁平 実 議員

工事の管理不行き届き 市長の責任は

問 先日の全員協議会で市長は「工事の管理に不行き届きがあった」と説明し、職員を処分すると言ったが、市長自身の責任はどうなのか。

答 市長 一点の曇りもなく不正な行為はしていません。

答 上下水道部長 担当職員の現場管理、業者への指導監督が至らなかったことから、報告書類に不備がありました。

問 これまでの答弁で工事がいかにいい加減だったか分かったが、工事代金を支払う際にはどのように検査をしたのか。どのよう計測・測量をしたのか。記録はあるのか。業者の説明だけで支払ったのか。

答 市長 厳格に財政課等に検査をさせて支払っています。

答 上下水道部長 青柳の工事では「残土処理集計表」(業者提出)、友部の工事では「残土捨て場土量計算表」(同)、大泉については「残土搬出数量一覧表」(同)で確認しました。

まとめ 市長は公平公正と言いつつ、このようなことではないのですか。これからの議員の役目として、しっかりと監視していきたい。



市村 香 議員

生活保護の実情は

問 桜川市の生活保護の実情と衛生費について伺う。最近、生活保護の適正についてマスコミでも話題になっている。国民の権利ではあるが、本来支払われるべき弱者に届いているのかとの声も聞くので実情はどうなのか伺いたい。

答 保健福祉部長 平成二十三年二月一日現在の保護世帯数は一八七、被保護人員は二二六人です。生活保護の決定実施には個別に援助・指導と自立の助長など、適正に実施されるよう努めています。

まとめ 生活保護は八項目に分かれるが、本来光を当てるべき弱者に温かい手を差し伸べ、見落としのないようにお願いしたい。

問 少子化対策に、ヒブと肺炎球菌・子宮頸がんワクチンが全額補助で予算計上されたが、どのように進むのか。

答 保健福祉部長 ゼロ歳から四歳までが対象で四回接種し、子宮頸がんは平成二十三年度のみ中

問 高久ストックヤードの随意契約について、「八社で入札をしたときにはダンブ一日五万円で見えていたが、随意契約のときには三万円で見えていたので、率を考えると安くなった」というすごい説明をしている。時価に比べて著しく安くできると言いつつ、実際は安くならない。また、契約をする前に着工していた。財務規則違反、地方自治法違反で不適切だったと水道部長は認めたが、いかがか。

答 上下水道部長 同じ経費率で計算すると、入札で八七・四％、随意契約で九七・八％でした。この契約は、第六号の同一工事の期間中に別の工事が必要になった場合という定義により随意契約を結んでいます。

問 この契約の日には実際に七三％の仕事が終わっていたが見積もり合わせをしている。見積もりの時点で半分運び終わっていたのか。



大塚秀喜 議員

高久ストックヤードの随意契約

答 上下水道部長 確認して報告します。

問 建設部長は「市長からは指示を受けていない」と言っているが、どこか違うところから指示があったのか。

答 市長 していません。

答 建設部長 上下水道部と財政課の担当者で協議して工事執行を決定しました。

問 過去に残土を運んだ業者による資料を要求する。また、今回の問題で職員を処分することだが、今行政訴訟も行われているところである。その結果が出るまで待つてもらえないか。

答 市長 現在、本人が病氣加療中なので、回復を待って事情を聞き取ります。